

令和7年度 熊本県倫理法人会 決誓会

7月2日、令和7年度熊本県倫理法人会決誓会がANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイにおいて開催されました。熊本県倫理法人会 門田安堵会長の挨拶に続き、高見時代幹事長より経過報告がありました。引き続き、年度目標達成率会表彰があり、県内27単会中9単会の表彰がありました。そして各組優良単会表彰では5単会の表彰がありました。

その後、各委員会活動報告があり、(一社)倫理研究所 法人局 九州沖縄方面 山下幸平 地方面長より「普及して更なる拡充へと繋げて下さい」と総評がありました。

全単会長による感謝のスピーチでは感動的な話も多く「皆んなで頑張った一年間、皆が笑顔で素晴らしい会になりました」など来年度は熊本県45周年の節目を避け、全27単会が達成に向け誓い合い、懇親会も盛会に終わりました。

文・写真/熊本県倫理法人会 広報委員長 門田 実



見事に目標を達成された単会

左から 合志市(池田会長)、光の森(一文字会長)、上天草(河上会長)
熊本市中央(荒木会長)、八代中央(荒川会長)、水前寺(江口会長)
熊本市(山下会長)、菊池(池澤会長)、熊本東(京妻会長)

各種優良単会



倫理経営講演会への来会員参加者数(合志市 池田会長)、MS白単会参加者数
(熊本市中央 荒木会長)、MS白単会参加者率(菊池 池澤会長)、運送港納金対策
委員会(羽原 企摩会長)、結婚式歓迎会・基礎講座平均参加率(上天草 河上会長)
各種優良単会表彰を受けた5単会



佐世地区



筑紫地区



人吉熊野地区



県北地区



県南地区



県央・北伊予



県南西地区



人吉熊野地区

荒尾市倫理法人会創立30周年記念式典

荒尾市倫理法人会の30周年記念祝賀会を6月20日(金)、荒尾市のホテルヴェルデで開催。県内外を主体に福岡県内も含めて倫友64人が参加して、さらなる地域発展のために倫理の実践を続け深めしていくことを確認し合いました。

西田会長は「皆さまのおかげで30周年を迎えることができました。これまで支えていただきました諸先輩や会員の皆さまなどのお力添えに感謝します」と謝辞。齋藤有史専任幹事の経過報告に続いて荒田敏彦荒尾市長が来賓祝辭を述べられました。

初代会長の下田育夫氏と2代会長の中尾博年氏、4代会長の田口清美氏が歴代会長。3代会長の上田義弘氏と5代会長の井上泰秋氏、6代・8代会長の門田保則氏、7代会長の加来恵美子氏、9代会長の島津明美氏に西田秀代会長から感謝状が授与されました。

荒尾の元会長である熊本県倫理法人会の門田会長の発声で乾杯。Mr.ムーンさんのマジック、鹿児ガールズのパフォーマンス後に荒尾太鼓の相太鼓演奏があり、熊本県倫理法人会の山中重子副会長と石原政孝副会長の呼び掛けによる万歳三唱で締めくくりました。

文・写真/荒尾市倫理法人会 広報委員長リーダー 岩橋 公治



門田会長の乾杯の言葉



西田会長より歴代会長へ感謝状贈呈

宇城倫理法人会創立25周年記念式典

宇城倫理法人会は、6月27日(金)、熊本城を望むKKRホテル熊本にて「創立25周年記念祝賀会」を開催しました。当日は、宇城倫理法人会の会員をはじめ、熊本県倫理法人会の役職者や県内各単会の会長など、総勢46名がご出席くださいました。

式典は、西田和志専任幹事による経過報告から始まり。続いて人江義伸会長より、第7代会長 横田浩一氏、第8代会長 久野智生氏へ感謝状が贈呈されました。来賓として、熊本県倫理法人会 会長 門田保則氏、宇城市議会議員 西海公貴氏より、ユーモアを交えた温かい祝辞をいただきました。人江会長は謝辞の中で、「35年前の4月、初代会長 高橋美也夫氏のもと、50社の賛同を得て宇城倫理法人会が発足。そこから10年後の平成12年6月、宇城倫理法人会として正式に設立されました。本日こうして25周年を迎えることができたのは、多くの方々のご支援、ご指導、そして会員の皆さまのたゆまぬ実践があってこそです。」と感謝の思いを述べられました。



程やかな祝賀会のひととき

一 水ひみ事務長と江田悦子幹事による乾杯会



第7代会長 横田浩一、第8代会長 久野智生へ感謝状贈呈

祝賀会では、熊本県倫理法人会 会長 門田保則氏の発声で乾杯。続く抽選интервьюリレーゲームでは深水ひとみ事務長と江田悦子幹事が、また松本凌汰幹事が初司会とは思えないアドリブとテンポの良い進行で会場を盛り上げ、和やかな歓談のひとときとなりました。

文・写真/宇城倫理法人会 専任幹事 西田 和志

熊本市中央倫理法人会設立25周年記念式典

熊本市中央倫理法人会は令和7年8月1日に設立25周年記念式典をANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイにおいて開催いたしました。歴代会長のご尽力そして会員の皆さま一人ひとりの実践の積み重ねにより今日を迎える事が出来ました。熊本地震やコロナ禍など数々の困難を乗り越え今日を迎えたのは、先人たちの歩みと支えてくださった全ての皆さまのおかげであり、心より感謝申し上げます。式典では、これまでの歩みを振り返るとともに今後の展望が語られ、世代を超えた思いが一つになる場となりました。

また、当日ご多忙の中ご臨席賜りました皆さまに心より御礼申し上げます。この感謝の心を胸に私たちは30周年に向けて、会員の皆さまと共にさらなる飛躍を目指してまいります。

文・写真/熊本市中央倫理法人会 広報委員リーダー 鳥田 美佐



歴代会長へ感謝状と花束贈呈



熊本 周子会長の感謝の言葉



MS委員会・朝礼委員会・研修委員会・広報委員会・女性委員会・キャリア委員会・青年委員会・後援者倫理塾委員会



平野女性委員長の挨拶



モーニングセミナー委員会の活動報告

6月14日、熊本県倫理法人会の魅力発信イベント「くまりんフェスタ」を開催いたしました。未会員の皆様、日頃なかなか活動に参加できない会員さんの、「倫理法人会って何なの? どんな活動をしているの?」といった、素朴な疑問にお答えしたくて、熊本県で活動している8つの委員会の委員長さんにどのような活動をしているのか発表いただきました。

各委員長さんの工夫を凝らした熱意あふれる発表、パワフルな朝礼実績に倫理の仲間の団結力と楽しさが伝わりました。また、お二人の会員スピーチで、倫理は、学ぶだけではなく、行動に起こすことで初めて成果(結果)が出来ると教えられ、倫理の魅力をたっぷり味わっていました。

沢山の皆様のご協力をいただき、有意義な活動ができました事。心より感謝申し上げます。

文・写真/熊本県倫理法人会 女性委員会 平野 美佐子

自然から学ぶ 倫理経営

6月28日土曜日、宇城市の豊野少年自然の家にて青年委員会主催の自然から学ぶ倫理経営を2部構成で行いました。

1部では青年委員会で育てた畑の野菜を使ってカレー作りをしました。いつもとは違う環境の中で、火加減に苦戦しながらも協力しながら、各班で最高のカレーワークを実現しました。

2部目は鴈田哲郎法人スーパーバイザーの講話を行いました。自然は、偉大なる師。土に学び、植物に学び、すべての「つながり」に気づかされました。倫理の学びとは、日々を丁寧に生きること。「いま、ここ」にある命に感謝し、喜んで働くこと。感性が残っている今の時代だからこそ、自然とつながり、自分の心を見つめなおすことが大事。

「これがよい」そう思える心がすべてのスタート。自然や人、また社会とのつながりをより一層、改善できる講話を聞くことができたと思います。自然と倫理の体験を楽しく共有でき有意義な時間になりました。

最後にたくさんの方々にご支援、ご協力頂きながら開催する事が出来ました。本当に有難うございました♪



自然の中でOCポーズ♪



カレー作り
楽しんでます!



鴈田哲郎法人
スーパーバイザーの講話

講話を聴取する参加者の皆様



女性委員会の活動報告



活力朝市の実施



講話を後に全員でOCポーズ (OC=challenge & change)

文・写真/水前寺倫理法人会 青年リーダー 進藤 利輔

